

令和元年度2月補正予算（臨時議会）の概要

令和2年1月31日

1 予算規模（一般会計）

| | |
|-----|---|
| 補正額 | 16,243百万円 |
| | （平成30年度2月補正（うち国第2次補正対応分）15,997百万円） |
| 補正後 | 369,520百万円 |
| 補正前 | 353,277百万円 |
| 財源 | 国庫支出金 9,097百万円、県債 6,693百万円、 分担金及び負担金 138百万円、基金繰入金 74百万円、 受託事業収入 118百万円 など |

2 主な内容

国の「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」に係る補正予算を活用し、安全・安心の確保のため、河川の樹木伐採や河道掘削、さらには、ため池の整備など、自然災害が相次ぐ中で災害を未然に防ぐための事業を進めるとともに、通学路等の安全対策や、本県の産業活動等の骨格となる高速道路網の整備などを行う。

また、経済の下振れリスクへの対策として、就職氷河期世代の就業対策や、農林水産業の競争力強化を図るとともに、Society5.0時代を担う未来の人材への投資として、学校における高速大容量のネットワーク環境整備などを行う。

これらの事業により、令和2年度当初予算とを連続した14か月予算とし、安全・安心、経済活性化など、切れ目ない対策を講じることとする。

3 主な事業

○安全・安心の確保（計 11,180,334千円）※主な事業は次のとおり

<災害への備え>

- ・ 樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業（公共事業） …… 1,000,000千円
洪水氾濫を防止するため、河川における緊急点検により危険性が判明している箇所
の樹木伐採・河道掘削を実施する。（河川課）
- ・ 防災・安全交付金（河川改修）（公共事業） …… 580,000千円
河川整備計画に基づき、浸水被害の軽減に向けて、河川断面の拡幅、築堤等の改修工
事を実施する。（河川課）
- ・ 防災・安全交付金（情報基盤整備）（公共事業） …… 50,000千円
浸水リスクの高い河川において、水位変化を的確・迅速に捉え、住民避難などの情
報提供を行うため、洪水時の水位観測に特化した低コストな危機管理型水位計を設
置する。（河川課）
- ・ 県営地域ため池総合整備事業（公共事業） …… 40,000千円
農村地域防災減災総合計画に基づき、災害が発生した場合に被害が出る恐れがあ
り、早急に整備を要するため池の改修を行う。（農地・水保全課）

- ・ 県営農地防災事業調査（公共事業） 562,950千円
防災重点ため池について、地震時の安全性調査を行う。（農地・水保全課）
- ・ 鳥取県社会福祉施設等施設整備事業（うち大規模修繕事業） 8,877千円
災害に備え、社会福祉法人等が行う障害者支援施設の非常用自家発電設備整備を支援する。（障がい福祉課）

<子どもの安全・安心>

- ・ 防災・安全交付金（交通安全）（公共事業） 299,542千円
県管理道路の歩道設置や交差点改良等の事業進捗を図るとともに、幼稚園・保育園等の園外活動ルートの安全対策上緊急性が高いと判断される箇所に、防護柵等を設置する。（道路企画課）
- ・ 通学路安全対策事業（公共事業） 566,923千円
警察、道路管理者、学校関係者合同で行った通学路安全合同点検により指摘された小中学生の通学路の危険箇所において、防護柵の設置や歩道の整備等を行う。（道路企画課）

<産業インフラの整備>

- ・ 地域高規格道路整備事業（公共事業） 2,631,000千円
一般国道178号（岩美道路）、一般国道313号（倉吉関金道路）といった、本県の産業活動等の骨格となる高速道路網を整備する。（道路建設課）
- ・ 社会資本整備総合交付金（県道改良）（公共事業） 70,000千円
日吉津村内を縦断する県道日吉津伯耆大山停車場線の渋滞緩和と安全性向上のため、日野川東岸のバイパス整備に着手するとともに、県道倉吉東伯線のバイパス整備の事業進捗を図る。（道路建設課）
- ・ 特定漁港漁場整備事業（公共事業） 720,000千円
境港高度衛生管理型漁港・市場の整備について、2号上屋、電気ポンプ室等の新築工事を実施する。（水産課）

○経済の下振れリスクを乗り越えようとする者への重点支援

（計 4,356,907千円）※主な事業は次のとおり

<就職氷河期世代の就業対策>

- ・ 就職氷河期世代活躍支援事業 6,000千円
新たに立ち上げる就職氷河期世代活躍支援プラットフォームと連携し、支援対象者の掘り起こしや相談窓口等への誘導、さらには、支援対象者と企業とのマッチング機会の創出など、就職氷河期世代の県内での就業促進に向けた支援に取り組む。（雇用政策課）

<農林水産業の基盤強化>

- ・ 畜産クラスター施設整備事業 450,000千円
畜産クラスター計画に位置付けられた地域の中心的な経営体が行う規模拡大のための施設・機械の整備を支援する。（畜産課）

- ・産地生産基盤パワーアップ事業 220,000千円
園芸産地等を加速的かつ戦略的に強化するために、農業団体等が行う施設整備、農業機械等のリース導入及び生産資材の導入等を支援する。(生産振興課)
- ・「星空舞」原種生産体制強化事業 83,743千円
星空舞の生産拡大に向け、農業試験場において、原種の生産増に向けた施設整備や、他品種との混入防止を図るための専用機械の整備等を行う。(農業試験場)
- ・担い手確保・経営強化支援事業 131,000千円
先進的な農業経営の確立に意欲的な担い手が、融資を活用して経営発展に必要な農業用機械・施設を導入する際、融資残について支援する。(経営支援課)
- ・スマート農業総合推進対策事業 117,829千円
自動操舵トラクター、自動操舵田植機など最先端の技術を取り入れた「スマート実証農場」をモデル的に設置し、技術の実証及び検証を行う。(とっとり農業戦略課)
- ・鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業 169,756千円
高収益な野菜・花き・果樹等のハウス栽培品目の生産振興を加速的かつ戦略的に拡大し、県内園芸産地の活力増進を図るため、鳥取型低コストハウスの導入を支援する。(生産振興課)
- ・林業・木材産業強化総合対策事業 537,704千円
合板・製材・集成材製品の生産力及び競争力の強化や、原木供給の安定化及び流通の合理化を進めるために、木材加工流通施設の整備や、路網整備を行う林業事業体への支援などを行う。(県産材・林産振興課)

○未来への投資 (計 705,586千円)

- ・鳥取県におけるGIGAスクール構想推進事業 705,586千円
県立学校内に高速大容量の通信ネットワーク環境を整備するとともに、県立特別支援学校の小・中学部への1人1台パソコン(タブレット)端末整備への対応に取り組む。(教育環境課)

<参考> 公共事業

| | |
|--|--|
| | 計 13,169,160千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・補助事業 (道路、街路、河川、海岸、砂防、治山、農業農村、林道、造林、港湾、漁港、水産基盤) ・補助事業実施に合わせて行う単県事業(河川) ・国直轄事業(道路、河川、砂防、水産基盤) | <ul style="list-style-type: none"> 11,681,150千円 1,000,000千円 488,010千円 |

(農地・水保全課、県産材・林産振興課、森林づくり推進課、水産課、道路企画課、道路建設課、河川課、治山砂防課、空港港湾課)